

私たちの道 MCWAYを感じる

「ケーススタディ」とは
「他人の失敗から『成功』を学ぶ」
ことかな！

～「流れる水」は腐らない。
「淀んだ水」は腐り、水が止まると「水たまり」に～

【最近、注目している 4 つのこと】

1. 「変化を感じ、先を読み、行動する」～『ユデガエル』にならない

- ① 小さな予兆から、気がつくこと～つねに「3CASE(仮説)」を柔軟に
- ② 「【前提条件】付きの中期計画(数値)」より『ビッグピクチャー』
- ③ たくさんの小さな「失敗」を早くする～『Try&Learn』『アジャイル型』

2. 「両利きの経営」と「両利きのコンサル」

- ① 既存事業の深化・活用/新規事業の探索・開拓
- ② 専門コンサル×経営コンサル

3. 「生成系 AI×MC(コンサル)」～【Winner takes all・差別的優位性】

- ① 「定型的作業」は『AIの得意分野』(とことん省力化、圧縮)
情報収集、たたき台作成、シミュレーション、要約化など(レッドオーシャン)
スピードアップに直結...「AIレポート」(エクス:文章と画像含む)
- ② MC(ヒト)がやる重要なことは、お客さまの「計画立案」ではなく、【成功実現】
お客さまに圧倒的な付加価値を提供(ブルーオーシャン)
～【実現共創】←[実行支援]←(具体的施策)←実行計画←「AIレポート」の修正・調整←「AIレポート」の検証(検討)
～MCはお客さま(生涯顧客)のビジネスの【共創パートナー】
- ③ 「自社用ニッチ(専門系)対話型AI」一番乗りを実現する
～オープン型プラットフォーム、お客さまの課題解決、社会課題解決貢献
～いますぐ、早くやりきる[化学反応(ケミストリー)→AMA terraceの思想]

4. 「ヒトとビジネスの成長」～MC 流「人生・仕事の方程式」で計算する

<考え方(角度)×熱意(速度)×能力(知力×人間力)>...

(例示)計算してみよう!(稲盛会長方式)

ヒト	角度	速度	知力×人間力	「成長」結果
	-100~100	0~100	0~100	
Aさん	30	90	10	27,000
Bさん	-10	50	80	-40,000
Cさん	40	100	90	360,000
ヒト・ビジネス	-100~100	0~100	0~100	「成長」結果
今	?	?	?	?
将来	?	?	?	?